

*2026 年 4 月作成（第 2 版）
2019 年 4 月作成（第 1 版）

届出番号:13B1X00072001327

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 送気送水チューブ 70356000

EIP2 用チューブ

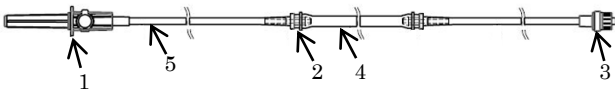
再使用禁止

【禁忌・禁止】

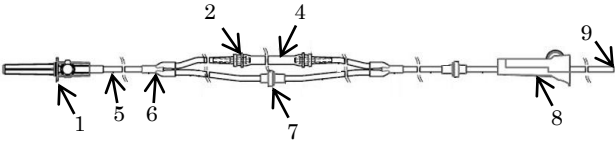
- 再使用禁止。
- 注入液に生理食塩水又は滅菌水以外を使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

(1) EIP2 用チューブ（内視鏡用）



(2) EIP2 用チューブ（滴下用）



- 1 保護キャップ付きスパイク針
- 2 接続コネクター
- 3 ルアーコネクター
- 4 ポンプシグメント
- 5 送水チューブ
- 6 Y字コネクター
- 7 逆流防止弁
- 8 ローラーランプ
- 9 アクセサリ接続部

- *●血液、体液、粘膜等に接触する原材料
- ・保護キャップ付きスパイク針：ABS 樹脂
 - ・接続コネクター・送水チューブ・Y字コネクター・アクセサリ接続部：ポリ塩化ビニル
 - ・ルアーコネクター：AS 樹脂、MABS 樹脂、シリコーン
 - ・ポンプシグメント：シリコーン
 - ・逆流防止弁：ポリカーボネート、シリコーン

【使用目的又は効果】

送水装置と処置具との接続に用いる柔軟性のあるチューブである。

【使用方法等】

- 組み合わせて使用する医療機器

本品は、以下の医療機器と併用する。

販売名	認証番号
ERBE イリゲーションポンプ EIP2	224AIBZX00012000

*●使用方法

1. 使用期限を過ぎていないこと、本品及び包装に破損や汚損等がないことを確認する。
2. 本品のポンプシグメントをエルベ社製イリゲーションポンプ EIP2 のポンプヘッドに取り付ける。
3. 保護キャップを取り外したスパイク針を生理食塩水又は滅菌水の容器に接続する。
4. ポンプを作動させ、チューブを液で満たす。
5. 処置具と接続する。

6. イリゲーションポンプ EIP2 のフロントパネルのポンプスタートスイッチを押すか、フットスイッチを踏んで術部を洗浄する。
7. 使用後はチューブを取り外し、施設のプロトコルに従い廃棄する。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
 - ・本品、注水液容器及び電気手術器用アクセサリとの接続が正確かつ安全であることを確認すること。
 - ・注水液残量を絶えず監視し、完全に空になる前に交換すること。
 - ・本品及び患者に異常が発見された場合、患者に安全な状態で適切な処置を講ずること。
 - ・チューブを折り曲げないこと。[灌流量が減少するため。]

【保管方法及び有効期間等】

- 保管方法
 - ・水のかからない場所に保管すること。
 - ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分を含んだ空気により悪影響の生じるおそれのない場所に保管すること。
 - ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

●使用期限

本品の包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

●製造販売業者

株式会社アムコ
TEL：03-3265-4261

●外国製造業者

業者名：エルベ社（ERBE Elektromedizin GmbH）
国 名：ドイツ

ERBE イリゲーションポンプ EIP2 本体の取扱説明書を参照すること